

Ensemble  Burlesca

# アンサンブル・ブルレスカ 第30回演奏会

W.A.モーツァルト／セレナード第10番 変ロ長調  
「グラン・パルティータ」 K.361 (管楽13重奏)

L.v.ベートーヴェン／八重奏曲 変ホ長調 作品103

K.ヴァイル／「三文オペラ」より (クラリネット四重奏) ほか

2020年2月11日 (火祝) 14:00開演 (13:30開場)  
横浜みなとみらいホール (小ホール)

## みなとみらいホールへのアクセス

- みなとみらい駅 (東急東横線直通) 下車、  
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩約3分
- 桜木町駅 (JR京浜東北・根岸線／横浜市営地下鉄) 下車、  
動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥  
(徒歩約12分)

## 入場無料 (全席自由)

誠に恐れ入りますが、  
未就学児の入場はご遠慮申し上げます。



お問い合わせ  
アンサンブル・ブルレスカ事務局 [ensembleburlesca@gmail.com](mailto:ensembleburlesca@gmail.com)  
当団公式ホームページ <http://burlesca.web.fc2.com/>

# Ensemble Burlesca 30th Concert



## アンサンブル・ブルレスカ プロフィール

アンサンブル・ブルレスカは、2002年に結成したアマチュアの室内楽団です。数々のオーケストラ団体等を通じて出会った気の合う仲間たちで構成され、東京南部及び川崎・横浜地域を拠点に活動しています。個々が持つ明るさと協調性の高さ、そして独創性の豊かさが、当団の大きな特徴です。

主に管楽器を主体とした室内楽曲を取り上げ、年2回の演奏会のほか、ミニコンサートや依頼演奏なども随時行っています。ソロ曲から管弦楽曲まで大小様々な楽器編成で幅広く、近年は当団が独自に編曲した作品を交えて演奏しています。

団体名の「ブルレスカ」は、「おどけた、滑稽な」を意味するイタリア語の“Burlesca”から命名しました。音楽的にも演出的にもいたずらっぽさを含んだ、演奏する側も聴く側も楽しくなってしまう演奏をめざし、日々練習を重ねています。



## 近年の演奏会

第29回(2019年8月4日(日)) 神奈川県民ホール (小ホール)

- ・レスピーギ/リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲 (当団編曲版) (Fl/Ob/2Cl/Hr/2Fg)
- ・ラヴェル/クーブランの墓 (Jones編・木管五重奏版: Fl/Ob/Cl/Hr/Fg)
- ・モーツァルト/木管三重奏のためのディヴェルティメント「フィガロの結婚」(2Cl/Fg)
- ・ハイドン/ディヴェルティメント第1番 変ロ長調 (木管五重奏: Fl/Ob/Cl/Hr/Fg)

第28回(2019年2月10日(日)) 神奈川県民ホール (小ホール)

- ・R.シュトラウス/13管楽器のための組曲(2Fl/2Ob/2Cl/4Hr/2Fg/Cfg)
- ・ピエルネ/古い形式による牧歌の変奏曲 (管楽七重奏: Fl/Ob/Cl/2Fg/Hr/Tp)
- ・ライヒャ/木管五重奏曲 変ホ長調 作品88-2 (Fl/Ob/Cl/Hr/Fg)
- ・モーツァルト/ディヴェルティメント第8番 K.213 (管楽六重奏: 2Ob/2Hr/2Fg)

第27回(2018年8月18日(土)) 大田区民ホール・アプリコ (小ホール)

- ・ムソルグスキー/組曲「展覧会の絵」(当団編曲版) (管楽九重奏: 2Fl/Ob/2Cl/2Hr/2Fg)
- ・ブリッチャルディ/木管五重奏曲 二長調 作品124 (Fl/Ob/Cl/Hr/Fg)
- ・ミヨー/コレットによる組曲 (木管三重奏: Ob/Cl/Fg)
- ・クーラウ/グランド・カルテットより第1楽章 (フルート四重奏: 4Fl)

第26回(2018年2月11日(日祝)) かなつくホール (横浜市神奈川区民文化センター)

- ・ラハナー/八重奏曲(木管八重奏: Fl/Ob/2Cl/2Hr/2Fg)
- ・ヒンデミット/管楽七重奏曲 (Fl/Ob/Cl/Bcl/Fg/Hr/Tp)
- ・ライヒャ/木管五重奏曲 二長調 作品91-3 (Fl/Ob/Cl/Hr/Fg)
- ・モーツァルト/三重奏のためのディヴェルティメント第2番 (Fl/Cl/Fg)